

平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 プレアビヒア州サンカエ・ピー地区道路洪水対策計画 完成式典開催

平成27年6月26日（金）、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の「プレアビヒア州サンカエ・ピー地区道路洪水対策計画」（供与額：100,973米ドル）に係る完成式典を行いました。

本事業ではプレアビヒア州チャエブ郡サンカエ・ピー地区において、道路上の小川にカルバート（2基）を設置し、ラテライト道路4,000mの改修を行いました。

式典には、ロン・ソバン州議会議長、サム・リアントリー・プレアビヒア州公共事業運輸局局長、日本国大使館の千葉書記官が出席して祝辞を述べ、生徒150人その他地域住民約150人の合計300人が参列しました。

式典では、まず司会者が来賓を紹介した後、サム・リアントリー・プレアビヒア州公共事業運輸局局長がスピーチを行い、「支援をしてくれた日本政府と日本国民のみなさんに大変感謝しています。当局の専門家と地域住民が協力して施設を長く使えるよう維持管理を強化し、今後も地域住民のニーズに答えていけるよう励みます。」と述べました。続いて千葉書記官がスピーチを行い、「本事業の完成式を行うことができ嬉しく思います。本事業で建設された洪水対策施設が地域の活性化に役立ち、日本とカンボジアの友好の証として末永く利用していただくことを願います。」と述べました。続いてロン・ソバン州議会議長がスピーチを行い、「日本は、長きに渡って草の根無償資金協力の援助を通して多岐の分野に貢献しており、日本国民及び政府に対する感謝の意を表します。今回、草の根無償資金協力が地域住民の生活向上につながることを強く望んでいます。」と述べました。その後、完成したばかりの洪水対策施設においてテープカットを行い、式典は無事終了しました。

添付資料：完成式典



▲式典の様子



▲サム・リアントリー局長のスピーチ



▲千葉泰三書記官のスピーチ



▲ロン・ソバン州議会議長のスピーチ



▲テープカット



▲ドナーボードでの記念撮影